

平成16年度 第4回
受注登録企業動向調査結果報告書

(平成17年3月末現在)

財団法人 京都産業21

1. 調査概要

(1) 調査目的

受注登録企業の受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんの円滑化を図る。

(2) 調査対象企業

当財団に登録している受注企業 300企業

業種別内訳（産業分類 中分類）

鉄鋼・非鉄関係	30企業	金属製品関係	45企業
一般機器関係	45企業	電気機器関係	45企業
輸送用機器関係	30企業	精密機器関係	30企業
縫製関係	45企業	樹脂製品関係	30企業

(3) 調査時点

平成17年3月31日現在

（前回調査時点 平成16年12月31日）

(4) 調査方法

調査票（別紙様式）の郵送によるアンケート方式

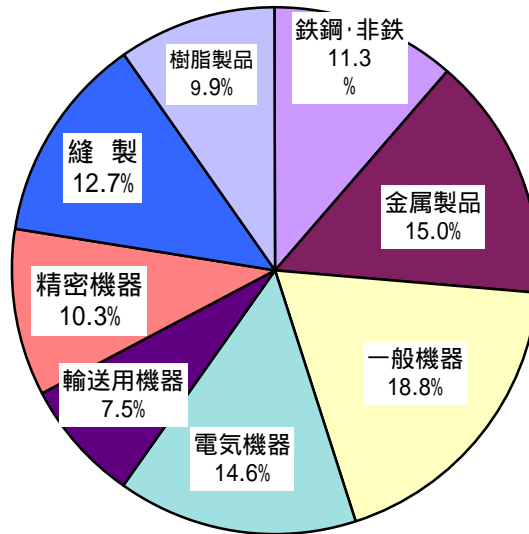
調査項目（受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力）

(5) 回収状況

調査対象企業数	300企業		
回収企業	213企業		
内訳	鉄鋼・非鉄関係	24企業	(11.3%)
	金属製品関係	32企業	(15.0%)
	一般機器関係	40企業	(18.8%)
	電気機器関係	31企業	(14.6%)
	輸送用機器関係	16企業	(7.5%)
	精密機器関係	22企業	(10.3%)
	縫製関係	27企業	(12.7%)
	樹脂製品関係	21企業	(9.9%)
回収率	71.0%		

2. 回答企業の概要

(1) 業種別回答企業の内訳



(2) 業種別・資本金別回答企業数

(単位:社)

	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
個人	25 11.7%	2 8.3%	1 3.1%	1 2.5%	3 9.7%	2 12.5%	1 4.5%	11 40.7%	4 19.0%
~300万円	20 9.4%	3 12.5%	1 3.1%	0 0.0%	3 9.7%	1 6.3%	3 13.6%	7 25.9%	2 9.5%
301~999万円	18 8.5%	2 8.3%	2 6.3%	3 7.5%	2 6.5%	1 6.3%	2 9.1%	3 11.1%	3 14.3%
1,000~2,000万円	111 52.1%	10 41.7%	23 71.9%	28 70.0%	19 61.3%	10 62.5%	9 40.9%	6 22.2%	6 28.6%
2,001~5,000万円	30 14.1%	4 16.7%	5 15.6%	8 20.0%	3 9.7%	2 12.5%	3 13.6%	0 0.0%	5 23.8%
5,000万円超	9 4.2%	3 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.2%	0 0.0%	4 18.2%	0 0.0%	1 4.8%
合計	213 100%	24 100%	32 100%	40 100%	31 100%	16 100%	22 100%	27 100%	21 100%

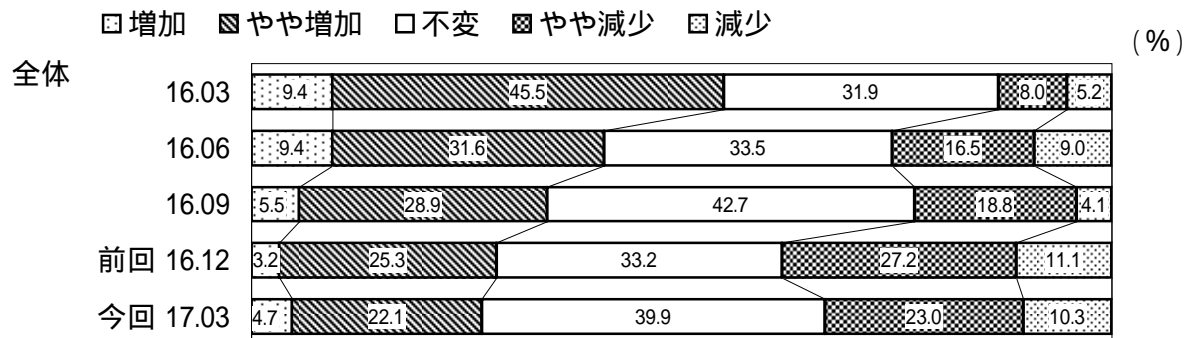
(3) 業種別・従業員別回答企業数

(単位:社)

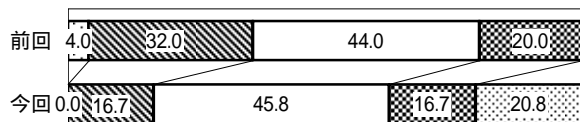
	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
1~5人	44 20.7%	7 29.2%	3 9.4%	2 5.0%	4 12.9%	4 25.0%	4 18.2%	13 48.1%	7 33.3%
6~10人	39 18.3%	3 12.5%	6 18.8%	10 25.0%	4 12.9%	3 18.8%	2 9.1%	6 22.2%	5 23.8%
11~20人	54 25.4%	4 16.7%	12 37.5%	13 32.5%	7 22.6%	3 18.8%	7 31.8%	7 25.9%	1 4.8%
21~30人	29 13.6%	4 16.7%	5 15.6%	7 17.5%	7 22.6%	2 12.5%	1 4.5%	0 0.0%	3 14.3%
31~50人	20 9.4%	1 4.2%	2 6.3%	5 12.5%	4 12.9%	4 25.0%	3 13.6%	0 0.0%	1 4.8%
51人以上	27 12.7%	5 20.8%	4 12.5%	3 7.5%	5 16.1%	0 0.0%	5 22.7%	1 3.7%	4 19.0%
合計	213 100%	24 100%	32 100%	40 100%	31 100%	16 100%	22 100%	27 100%	21 100%

3. 調査結果

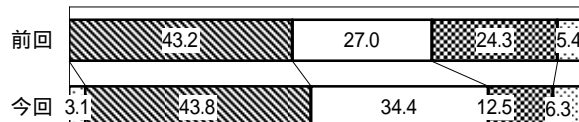
(1) 受注量について



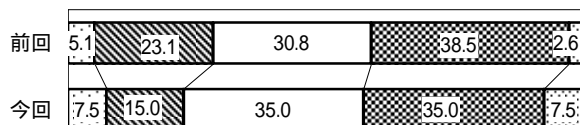
鉄鋼・非鉄



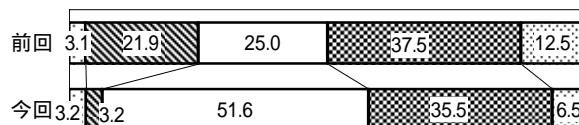
金属製品



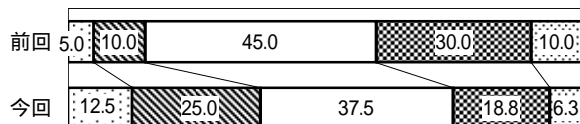
一般機器



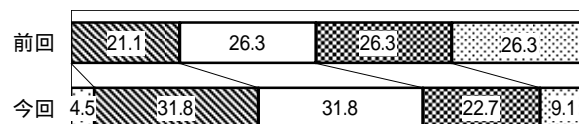
電気機器



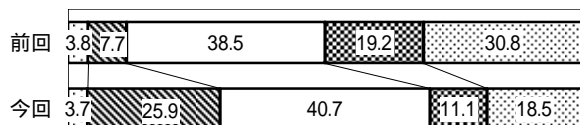
輸送用機器



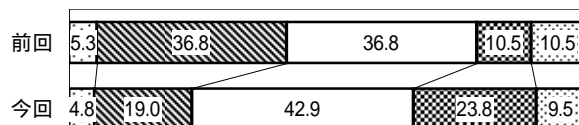
精密機器



縫製



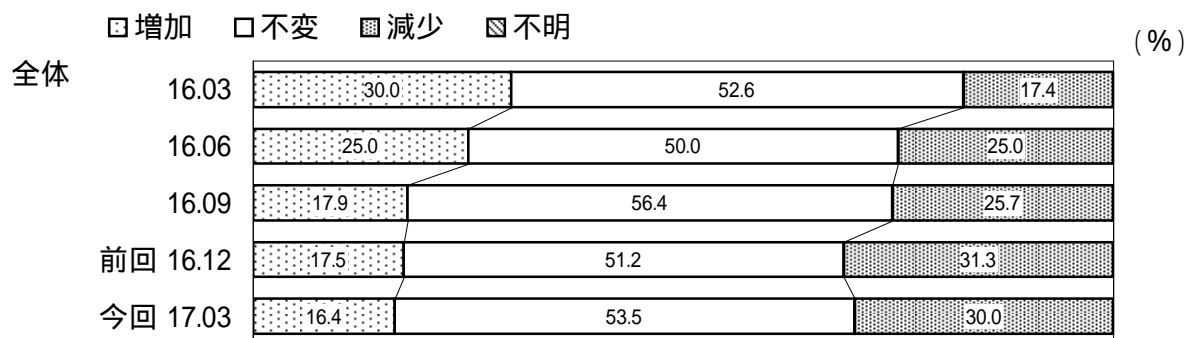
樹脂製品



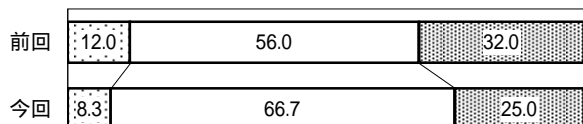
・全体では、「増えた」（増加又はやや増加）とする企業が26.8%で前回調査と比べて1.7ポイント減少し、「減った」（減少又はやや減少）とする企業は33.3%で、前回調査と比べて5ポイント減少している。

・業種別に見ると、輸送用機器で「増加」が「減少」を上回っている。前回調査と比べると、金属製品、輸送用機器、精密機器、縫製で「増えた」とする企業が増加しており、金属製品、電気機器、輸送用機器、精密機器、縫製では「減った」とする企業が減少している。

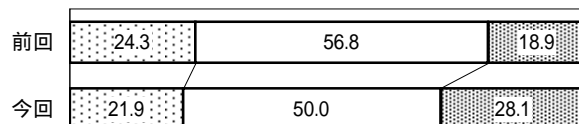
(2) 受注量の見通しについて



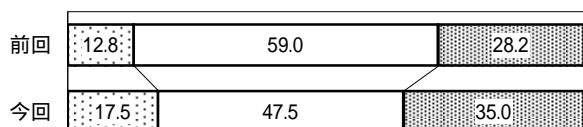
鉄鋼・非鉄



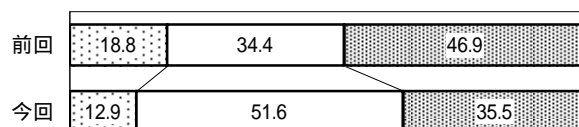
金属製品



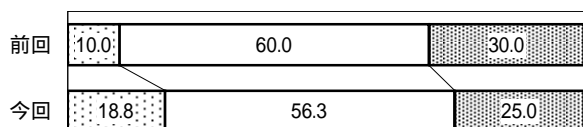
一般機器



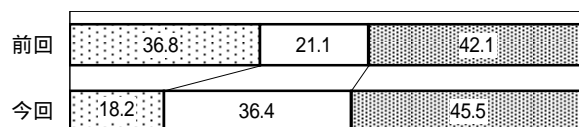
電気機器



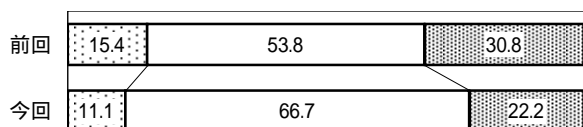
輸送用機器



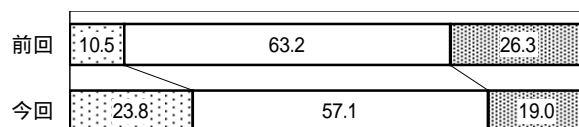
精密機器



縫製



樹脂製品



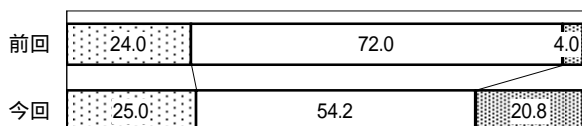
・全体では、「増加」とする企業が16.4%で前回調査と比べて1.1ポイント減少し、「減少」とする企業が30.0%で前回と比較して1.3ポイント減少している。

・業種別に見ると、樹脂製品で「増加」が「減少」を上回っている。前回調査と比べると一般機器、輸送用機器、樹脂製品では「増加」が増えているが、中でも樹脂機器では大幅に増えており、鉄鋼・非鉄、電気機器、輸送用機器においては、「減少」が減っている。

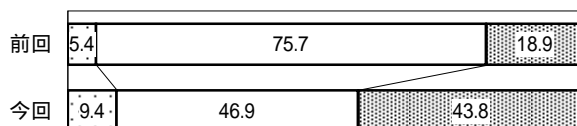
(3) 受注単価について



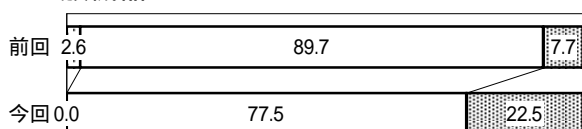
鉄鋼・非鉄



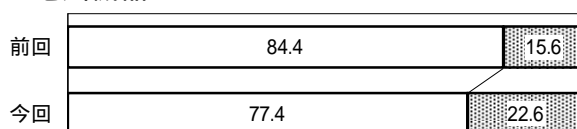
金属製品



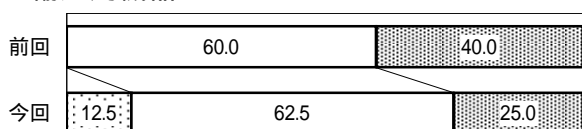
一般機器



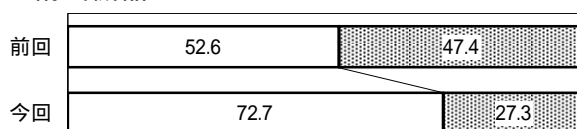
電気機器



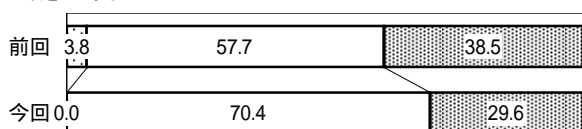
輸送用機器



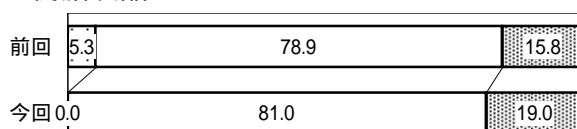
精密機器



縫製



樹脂製品



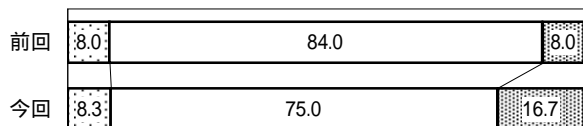
・全体では、「低下」とする企業が26.8%と5.6ポイント増加している。一方、「上昇」が5.2%、「不変」が68.1%となっている。基調としては、弱含みの傾向もうかがえるものの、全体としては引き続き横ばいで推移している。

・業種別に見ると、鉄鋼・非鉄では、「上昇」が「低下」を上回っている。前回調査と比べると鉄鋼・非鉄、金属製品、輸送用機器で「上昇」とする企業が増加し、輸送用機器、精密機器、縫製では「低下」が減少している。

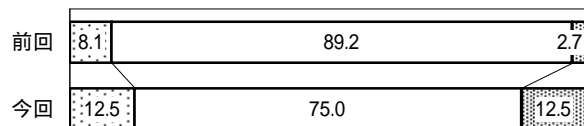
(4) 資金繰りについて



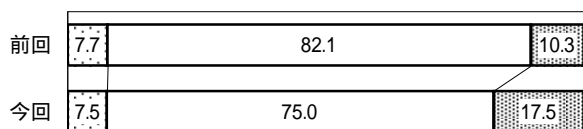
鉄鋼・非鉄



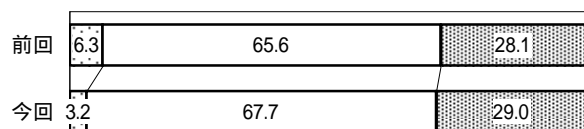
金属製品



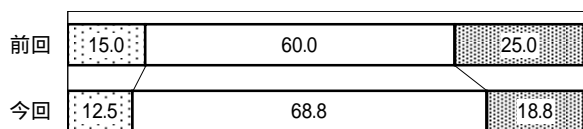
一般機器



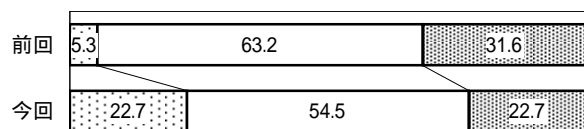
電気機器



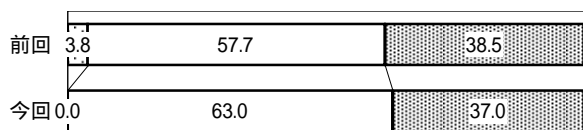
輸送用機器



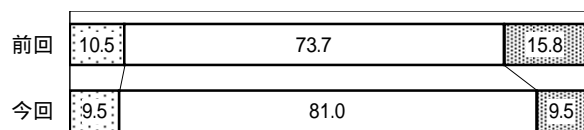
精密機器



縫製



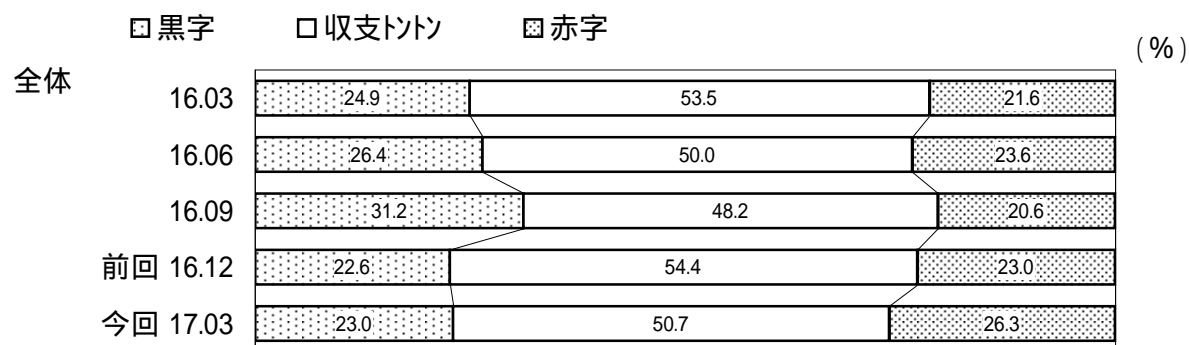
樹脂製品



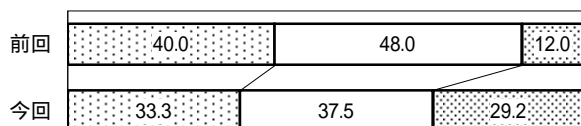
・全体では、「好転」とする企業は8.9%、「悪化」とする企業が20.7%で、「悪化」が「好転」を上回っている。前回調査と比べると「好転」が1.1ポイント増加しており、「悪化」は2.3ポイント増加しているものの、全体としては横ばいの傾向にある。

・業種別では、前回調査と比べると、鉄鋼・非鉄、金属製品、精密機器で「好転」とする企業が増加しているが、総じて横ばいの傾向が続いている。

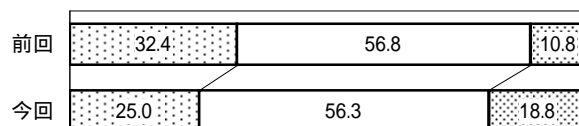
(5) 採算状況について



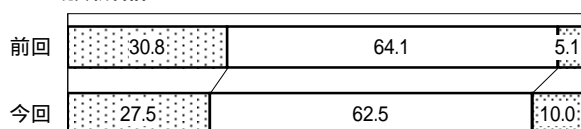
鉄鋼・非鉄



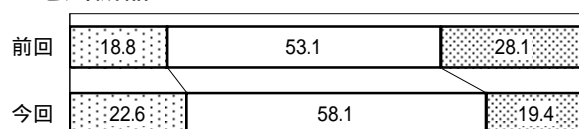
金属製品



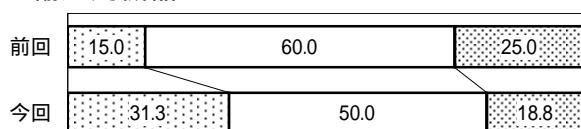
一般機器



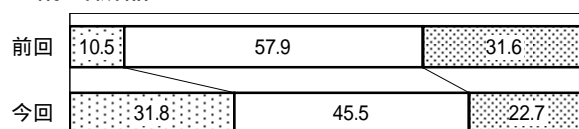
電気機器



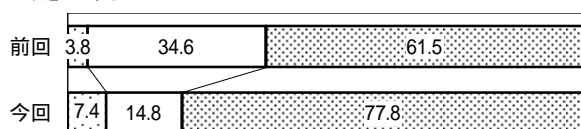
輸送用機器



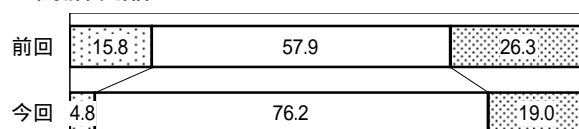
精密機器



縫製



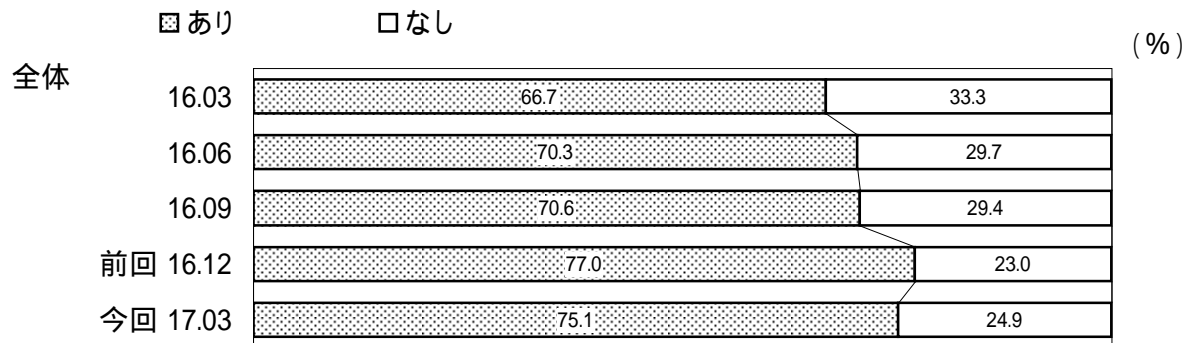
樹脂製品



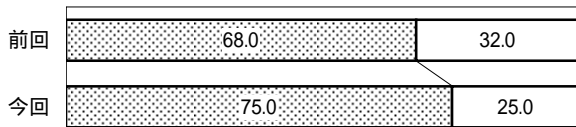
・全体では、「黒字」とする企業が23.0%で前回調査と比べて0.4ポイント増加しており、「赤字」とする企業も26.3%を占めている。「収支トントン」が半数を占めており、全体としては横ばいの傾向がうかがわれる。

・業種別に見ると、縫製、樹脂製品を除いて「黒字」が「赤字」を上回っている。前回調査と比べると、電気機器、輸送用機器、精密機器、縫製で「黒字」とする企業が増加している。縫製では、依然として7割超が「赤字」としており、厳しい状況がうかがえる。

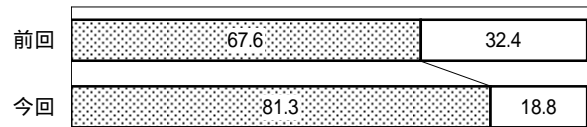
(6) 受注余力について



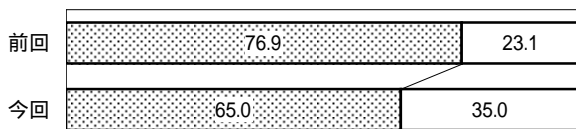
鉄鋼・非鉄



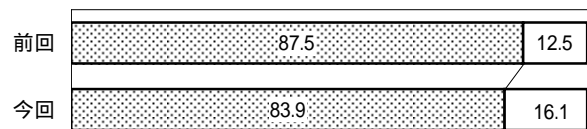
金属製品



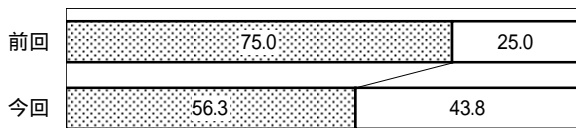
一般機器



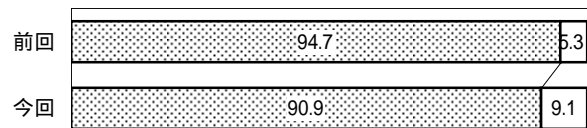
電気機器



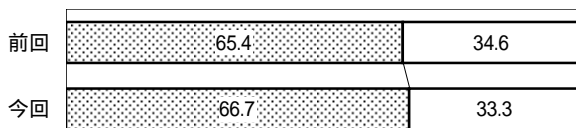
輸送用機器



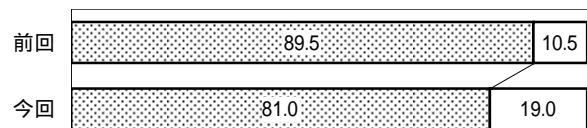
精密機器



縫製



樹脂製品



・全体では、余力「あり」とする企業が前回調査と比べて1.9ポイント減少し、75.1%の企業で受注余力があり、依然として受注確保の難しさがうかがえる。

・業種別に見ると、前回調査と比べて、一般機器、電気機器、輸送用機器、樹脂製品で余力「なし」とする企業が増加しているが、精密機器では、余力「あり」とする企業が9割に達している。

財団法人 京都産業 21

総務部 企画広報グループ

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134（京都府産業支援センター内）

T E L : 075-315-9234

F A X : 075-315-9091

E mail : office@ki21.jp

U R L : <http://www.ki21.jp>